

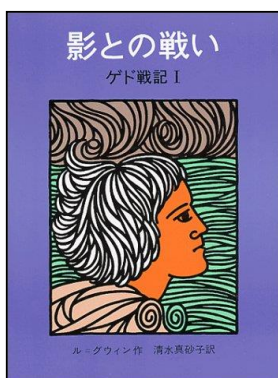
『心と響き合う読書案内』(904)
小川洋子／著 PHP研究所

作家小川洋子を選ぶ“未来に残したい文学遺産”52編。元は文学を語るラジオ番組からスタートした本著。この一冊で、壮大な小説一編を味わったかのような読後感を残す文学入門書。



『幸せを届けるボランティア
不幸を招くボランティア』(36)
田中優／著 河出書房新社

いい事をしているつもりでも、自分も相手も不幸になるやり方もあれば、自分も相手もハッピーになれるやり方だってある。どうせならお互いに幸せになれるボランティアの事を考えてみよう。



『影との戦い』(Nルグ)
ル＝グウィン／作 清水真砂子／訳 岩波書店

才能あふれる若き魔法使いゲド。その思いあがりから誤って呼び出してしまった「影」と戦うことになる。ゲドは「影」に勝てるのか……？深い物語に溺れる喜びが味わえるシリーズ、I～V。続刊あり。

利用案内

- ◆大和郡山市に在住・在学・在勤の方は、利用者カードを作ることができます。
- ◆5冊まで、2週間借りられます。
- ◆貸出中の本の予約、所蔵していない本のリクエストができます。
- ◆司書が調べ物のアシストをします。探している本が見つからないときは、お気軽にお尋ねください。

図書館のホームページを使って

- ◇パスワードを登録→貸出中の本の予約
貸出本の延長(予約が入っている場合は不可)
- ◇メールアドレスを登録→予約本の取置をメールでお知らせ

【PC】 <http://www.yamatokoriyama-library.jp/>
【携帯】 <http://www.yamatokoriyama-library.jp/toshoi/>



【開館時間】
土曜日 9:30～21:00 土曜日以外 9:30～19:00

【休館日】
毎週火曜日、第1・第3水曜日(祝日にあたる場合は翌日休館)
年末年始 特別整理期間

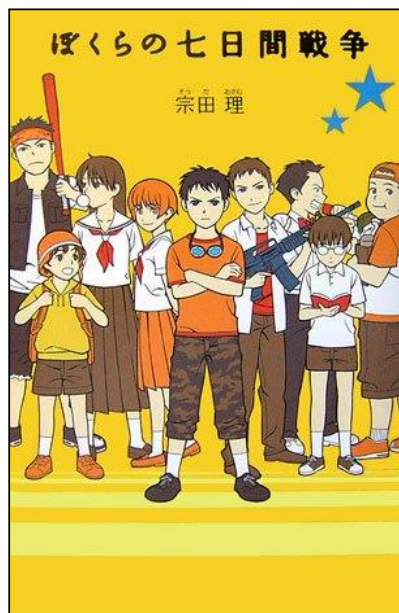
【大和郡山市立図書館】
大和郡山市北郡山町211-3 やまと郡山城ホール内
Tel: 0743-55-6600

yondoco

中学生・高校生版 第9号 2011.07発行

図書館おすすめの本

()内は、分類です。



『ぼくらの七日間戦争』(ソウ)
宗田理／作 ポプラ社

「生きてる 生きてる
生きている ……」

夏休み前の終業式の日、突然ラジオの放送が流れてきた。1年2組の男子生徒が廃工場にたてこもり、大人たちに叛乱をおこしたのだ。



『MAGIC HOUR』(748)
吉村和敏／著 小学館

「MAGIC HOUR」それは、朝、陽が昇る前と、夕方、陽が沈んだ後の数分間、空が淡い紫やピンクに染まる時間のこと。世界各地の「魔法の時間」を集めた写真集。



『オサキ江戸へ』
『オサキ大食い合戦へ』(Bタカ)
高橋由太／著 宝島社

鴉屋の手代である周吉は、白い狐のような妖怪「オサキ」に憑かれた「オサキモチ」。周吉のことをからかってばかりいるが、どこか憎めないオサキとの間には、不思議な信頼関係があった。そんな2人(?)が、江戸で起こる怪事件を解決していく妖怪時代劇。



『グリム姉妹の事件簿』(Nバツ)
マイケル・バックリー／著 三辺律子／訳 東京創元社

サブリーナ・グリムとダフネ・グリムは孤児院で暮らす姉妹。ある日、祖母と名乗る女性に引き取られたことがきっかけで、2人はおかしな事件に巻き込まれてしまった！彼女たちはグリム兄弟と関係があるのだろうか？

あなたもきっと知っている、あのおとぎ話の世界へようこそ！



『うちのまる』(645)
 養老研究所／著 ソニー・マガジズ

『まる』というのは養老孟司先生の猫の名前です。いつもドテツと寝っ転がっていて、「怠惰」という言葉がぴったり。
 あいびょう
 愛猫まると養老先生のいやしの日々を写します。



『関西の世界遺産』(709)
 京阪神エルマガジン社／編集 京阪神エルマガジン社

関西の世界遺産に登録されている33の神社仏閣城。東大寺はもちろんのこと、平等院、姫路城など解説やMAP付きでわかりやすく掲載。庭、建物が美しく仏像の迫力ある写真も豊富に紹介されています。身近な所に世界遺産があることを知るのにピッタリな一冊。



『おやすみ動物園』(480)
 たちばなれんじ／著 河出書房新社

ZZZ……。動物の寝顔、みたことある？動物たちもみんな眠るよ。さる、カピバラ、シロフクロウも。

動物たちのおかしな寝相やすてきな寝顔を眺めてみよう。全国10カ所の動物園で撮影された動物の寝顔だけの写真集。



『まつりちゃん』(イワ)
 岩瀬成子／作 理論社

塾へ行く前にコンビニに寄った。小さな女の子がついて来る。塾の建物が近づけば近づくほど、ぼくは塾から遠ざかりたくなった。女の子と一緒に河原におりていく。風が寒い。ぼくはジャンパーを貸してやった。サンドイッチを半分やった。風に吹かれてとんできた葉っぱを1枚とってやった。葉っぱくらいでそんなに喜ぶなよ。なんだかぼくが優しい人間になったみたいじゃないか……

小さな出会いから生まれたやさしい物語。



『12歳の空』(ミフ)
 三船恭太郎／著 小学館

——濃いピンク色の風って感じかな——
 12歳の少年だからこそその感性から生まれる言葉がまぶしいです。変な替えうたもくだらない。いたずらも、ふとおぼえるときめきもあせりさえも、キラキラ輝いています。



『恋する日本史』(281)
 山名美和子／著 新人物往来社

動乱の時代、こんなに勇敢でけなげな乙女たちがいた。歴史に残るほどの愛、命を燃やす生き様、英雄たちを支えた女性たちをたっぷり紹介しています。



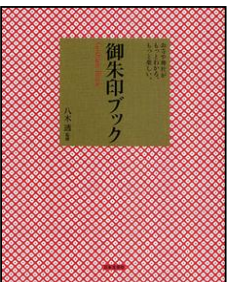
『アレの名前大百科』(031)
 みうらじゅん／監修 PHP研究所

これはクイズの本です。問題は全部で106問。しかも、ふだんからよく目にしていてのもの……。そうそう、「アレ」！「アレ」の正しい名前と由来のクイズです。あなたはいくつわかるかな？



『夜の光』(サカ)
 坂木司／著 新潮社

天文部に所属する4人の高校生。戦場という名の高校で、昼は他人、夜は仲間として生きている。家でも学校でも塾でもない世界を共有する秘密の仲間なのだ。同じ夜をわけあえる仲間がいるから戦っていけるのだ。



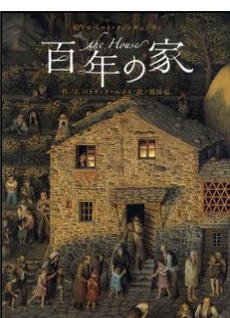
『御朱印ブック』(186)
 八木透／監修 日本文芸社

パワースポットブームも手伝って、最近、神社やお寺にお参りする人も増えています。御朱印とは何？と思う人は、この本を読めば一目瞭然。御朱印の魅力・ルーツ・いただく時のマナーまでこの本一冊でわかります。御朱印の魅力を知るにつれ、神社やお寺を好きになることまちがいないし。



『12歳からの被災者学』(36)
 土岐憲三／監修 河田憲昭／監修 林春男／監修
 メモリアル・コンファレンス・イン神戸／編著
 日本放送出版協会

大地震の後、必要な情報や知識が、時系列でわかりやすく説明されています。防災の構え、そして被災者の生活や気持ちを少しでも知るために。



『百年の家』(Eヒ)
 ロベルト・インノチェンティ／絵
 J. パトリック・ルイス／作 長田弘／訳 講談社

一軒の家が自らの歴史を語るようにつむいできた100年の歳月……。出会い、別れ、誕生、死、戦争等を、絵と擬人化した語り、ページをめくるごとに深くしずかに伝えます。



『お金で死なないための本』(33)
 千葉保＋クレサラ探偵団／著 宇都宮健児／監修
 イラ姫／絵 太郎次郎社エディタス

お金を持ちあるかなくても買物ができる便利なクレジットカード。しかし、キャッシングでお金を借りると利息は消費者金融並み。月々、定額のリボ払い、毎月の返済は少額ですが……。誰にでも起こりうるお金のトラブルとその解決法をわかりやすく解説するカード&電子マネー時代に必読の一冊。